

クイック・スタート・ガイド

本書は、IBM Predictive Maintenance and Quality の使用を開始するためのガイドです。

製品の概要

IBM® Predictive Maintenance and Quality は、複数のソースのデータを使用して、情報に基づく運用、保守、修理、またはコンポーネント交換に関する意思決定を行うために必要な情報をユーザーに提供します。

1 ステップ 1: ソフトウェアおよび文書の入手



このソフトウェアは、ユニバーサル・シリアル・バス (USB) ハード・ディスク・ドライブで提供されています。サーバー、サーバー成果物、およびクライアント・コンポーネントのインストーラーは、同じ USB ハード・ディスク・ドライブにあります。

IBM Predictive Maintenance and Quality は、IBM >パスポート・アドバンテージからもダウンロードできます。ダウンロードする場合は、ダウンロード文書 (www.ibm.com/support/docview.wss?uid=swg24036963) の指示に従ってください。

資料を入手するには、IBM Knowledge Center の IBM Predictive Maintenance and Quality 製品のウェルカム・ページ (www.ibm.com/support/knowledgecenter/SSTNNL_2.0.0) にアクセスしてください。

2 ステップ 2: ハードウェア要件およびシステム要件の評価



IBM Predictive Maintenance and Quality サーバー・コンポーネントは、Red Hat Enterprise Linux Server 6.5 (x86_64) オペレーティング・システム (64 ビット版) が実行されているコンピューターにインストールする必要があります。

サーバー・コンピューターには追加のソフトウェアが必要です。要件に関する情報は、IBM Knowledge Center の Predictive Maintenance and Quality 製品ページ で確認できます。サーバーが要件を満たしているかどうかは、Launchpad アプリケーションから確認することができます。

IBM Predictive Maintenance and Quality ソリューションは 5 つのノードに分割されており、それぞれのノードがこのソリューションの特定の機能を提供します。それぞれのノードは、他のノードとは別のコンピューターまたは別の仮想マシン・イメージにインストールする必要があります。

Predictive Maintenance and Quality クライアント・コンポーネントは、64 ビット版 Microsoft Windows 7 オペレーティング・システムが実行されているコンピューターにインストールする必要があります。

3 ステップ 3: IBM Predictive Maintenance and Quality サーバー・コンポーネントのインストール



IBM Predictive Maintenance and Quality サーバー・デプロイメント・ウィザードを使用して、サーバー・コンポーネントのインストールと構成を行います。

重要: インストール・プロセスでは、ターゲット・コンピューターを選択します。各ターゲット・コンピューターを選択したら、「接続のテスト」ボタンをクリックして、接続が正常に機能していることを確認することが重要です。

サーバー・コンポーネントをインストールしたら、以下の構成作業を行う必要があります。

- IBM Cognos® Business Intelligence の設定の構成を、WebSphere® Integrated Solutions Console で行います。
- IBM Cognos Business Intelligence の構成設定を IBM Cognos Configuration で保存します。

4 ステップ 4: IBM Predictive Maintenance and Quality サーバー成果物のインストール



IBM Predictive Maintenance and Quality サーバー成果物デプロイメント・ウィザードを使用して、Predictive Maintenance and Quality サーバー成果物のインストールと構成を行います。

サーバー成果物をインストールしたら、IBM InfoSphere Master Data Management 管理コンソールにログインして、コンテンツ・ファイルのインポートと構成を行います。

重要: IBM InfoSphere® Master Data Manager は、Microsoft Internet Explorer ブラウザーでのみ使用できます。

5 ステップ 5: IBM Predictive Maintenance and Quality クライアント・コンポーネントのインストール



IBM Predictive Maintenance and Quality クライアント・デプロイメント・ウィザードを使用して、クライアントのインストール・プログラムを、Microsoft Windows オペレーティング・システムが実行されているコンピューターにコピーします。その後で、インストールする各クライアント・コンポーネントのインストーラーを実行する必要があります。

最低でも、以下のクライアント・コンポーネントをインストールする必要があります。

- IBM SPSS® Collaboration and Deployment Services Deployment Manager

クライアント・コンポーネントをインストールしたら、以下の構成作業を行う必要があります。

- Analytics ノード・コンピューターのコンテンツ・ファイルを、Microsoft Windows クライアント・コンピューターにコピーします。
- Master Data ノード・コンピューターのコンテンツ・ファイルを、Microsoft Windows クライアント・コンピューターにコピーします。
- サーバー接続情報を IBM SPSS Collaboration and Deployment Services Deployment Manager に追加します。
- ユーザーおよびグループを IBM SPSS Collaboration and Deployment Services Deployment Manager に追加します。
- リソース・ファイルを IBM SPSS Collaboration and Deployment Services Deployment Manager にインポートします。

6 ステップ 6: IBM Predictive Maintenance and Quality のサンプルのセットアップ



IBM Predictive Maintenance and Quality ソリューションのテストに使用できるサンプル・データが用意されています。まず、このサンプルをセットアップする必要があります。サンプルをセットアップするには、IBM Knowledge Center の Predictive Maintenance and Quality 製品ページにあるインストール・ガイドの指示に従ってください。

詳細情報



詳細については、以下のリソースを参照してください。

- IBM ビジネス・アナリティクスの製品と機能に関する情報 (www.ibm.com/software/products/jp/ja/category/SWQ00)。

